

“一流”にふれると、子どもは輝く

元全日本サイドバック 名良橋 晃さん来校!



キリングroupと日本サッカー協会の復興支援事業である「キリンスマイルフィールド」サッカー教室が5日本校で開催されました。全国で1,500校ほどの開催希望があるそうですが、いち早く希望したので実現し、とてもうれしかったです。元全日本の右サイドバックを務め、ワールドカップフランス大会にも出場した名良橋 ならはし 晃 あきらさんと、安藤さん、庄司さんの3人が講師となり、午前中は1～3年生が、午後は4～6年生が笑顔いっぱい楽しみました。

名良橋さんは、謙虚で礼儀正しく、もの静かな感じでしたが、子どもたちを目の前にすると、子どもたちと同じ体育帽を被り、大きな声で冗談を言いながら楽しく指導してくださいました。子どもの心を引きつけることに長けていると感じたので、そのことを伝え、「学校の先生に向いてますね」と言ったら、「本当ですか、校長先生、その言葉、忘れませんよ。」と喜んでくれました。

安藤さんがゴールキーパーとなり、各グループの代表が行ったPK対決では、ほとんどの子がシュートを止められてしまいましたが、〇〇君(2年)、〇〇さん(4年)、〇〇君(5年)、〇〇さん(6年)が見事に決めました。本校でたった一人サッカースポーツ少年団に入って活躍している〇〇君(5年)は、誰よりも速い、ものすごいシュートを蹴りましたが、安藤さんにセーブされました。さすがに、ホンモノは違うなあと感じる瞬間でした。最後の感想発表の時、PKを決めた〇〇君は『『ならっち』(名良橋さんのこと)に、抱きしめられたとき、しあわせを感じました。』と述べるなど、終始、楽しく過ごすことができたサッカー教室でした。



子どもたちの表情を見ると、「一流にふれることが、夢や目標を持つことにつながる」ことをあらためて感じました。なお、キリングroupからミニゴール1対、サッカーボール10個、ビブス40枚、マーカーコーン10枚、JFAスペシャルドリル集5冊を寄贈していただきました。有効に活用させていただきます。